

庄原市における高齢者保健福祉に関する計画の現状と課題

— 住民参加への取り組みを中心として —

M051757 岡田麗華

1. 研究の目的

高齢者保健福祉計画の策定や事業を展開する上では住民参加が必要とされている研究背景を受け、庄原市がどのような高齢者保健福祉に関する計画を策定しているのか把握する。次に、広島県及び各市町の高齢者保健福祉に関する計画の現状を把握し、その分析を行う。そして、住民参加に関する実態調査や意識調査の結果を踏まえ、その課題を整理する。

2. 研究の方法と構成

2-1 庄原市及び県内市町の高齢者保健福祉に関する計画の現状把握 (第2章)

庄原市、各市町及び広島県の高齢者保健福祉計画介護保険事業計画についての現状把握の実施。

2-2 地方自治体における高齢者保健福祉事業の実態調査 (第3章)

住民参加について記載された地域を対象にヒアリング調査を実施し、その結果を述べる。

2-3 備北圏域保健師を対象とした住民参加に関する意識調査 (第4章)

備北圏域の保健師を対象にアンケート調査を実施し、その分析結果を述べる。

第1章 序論

第2章 庄原市及び県内市町の高齢者保健福祉に関する計画の現状把握

第3章 地方自治体における高齢者保健福祉事業の実態調査

第4章 備北圏域保健師を対象とした住民参加に関する意識調査

第5章 結論

3. 結果及び考察

3-1 各章において得られた知見

(1) 庄原市及び県内市町の高齢者保健福祉に関する計画の現状把握 (第2章)

庄原市は、住民参加が必要であるという意識が伺えたが、具体的な方策については触れられていない。広島市、竹原市、府中町では、住民参加について計画内に盛り込まれていることや事業展開に反映されていた。

(2) 地方自治体における高齢者保健福祉事業の実態調査 (第3章)

竹原市では、インタビュー調査が実施されていたが、実施回数は、1回ほどであった。このことは、住民が十分に意見交換をすることができず、住民参加を重視した高齢者保健福祉事業の展開につながらないのではないかと考える。

府中町では、地域性を踏まえ、行政職員が住民参加を重視する意識を持ち、計画策定段階から住民も関わることや保健福祉に関する計画の策定や事業を実施へつなげていることが考察された。

庄原市では、他の市町に比べ、住民の意見を反映さ

せるための各調査が実施されていない。このことは、住民の高齢者保健福祉に関するニーズを正確に把握することができず、住民のニーズに沿った計画の策定や事業の展開につながらないことや住民自身も庄原市の高齢者保健福祉の現状、今抱えている問題等を認識することができないのではないかと考える。

(3) 備北圏域保健師を対象とした住民参加に関する意識調査 (第4章)

現状としては高齢者保健福祉に関する計画は、住民参加が重視されていないことが考察された。しかし、多くの市民の声を取り入れることに対し、有意義だと感じ、住民参加の視点は必要であると考えた保健師が多数であることが考察された。

高齢者保健福祉事業における保健師の業務の現状としては、健康教育や健康診査等の保健サービスが全体のほぼ半数を占めていた。しかし、今後、重要視されるべき事業や住民参加が必要とされる事業としては、在宅福祉サービスや包括支援・介護予防事業があげられていた。

住民参加の具体的な進め方では、保健師の年代にかかわらず、ワークショップや地域集会在可能な方策であることが考察された。

4. 今後の課題

4-1 高齢者保健福祉に関する計画の評価

多くの市民の声を取り入れることに対し、有意義だと感じ、住民参加の視点は必要であると考えた保健師が多数であることが考察された。しかし、高齢者保健福祉事業を実践する保健師を対象とした意識であり、本来ならば、住民参加を実践する上で中心となる市民の意見を聞くことが有効であるにもかかわらず、聞くことができなかった。

対象地域においては、備北圏域を対象としており、他の地域を対象とした高齢者保健福祉に関する計画の現状と課題については、分析することができなかった。

対象計画においては、高齢者保健福祉に関する計画に限定しており、母子保健計画等、その他の計画での分析を実施することができなかった。

今後は、市民を対象とした意識調査や関連市町も対象地域に広げていくこと、高齢者保健福祉に関する計画のみならず、他の計画の分析も取り入れていくべきであると考えられる。

4-2 高齢者保健福祉に関する計画の展望

庄原市の将来性を考えると、今後の計画の作成や高齢者保健福祉に関する事業を展開する上では、行政のみならず、住民の力が必要であると考えられる。

今後、計画を作成される段階や事業を進めていく上では、住民参加を重要視し、計画に盛り込むことが必要なのではないだろうか。そして、住民参加を活かした高齢者保健福祉事業を推進させ、庄原市に住む高齢者が、安心して生活することができるようにしていくべきであると考えられる。